

# サマーレビュー協議事項調書

1 部局名 (課名)	企画調整部 (企画課)
2 協議事項 (案件名)	総合計画次期基本計画及び次期総合戦略の策定について
3 背景・現状 (現状把握できる統計数値など)	<p>(1)総合計画次期基本計画</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・2014年12月に策定した総合計画のうち、基本計画の計画期間が2024年度で終期を迎えることから、計画期間を10年間とする次期基本計画を策定する。</li> <li>・2023年度当初予算において、専門家から意見聴取する有識者会議開催経費と、市民ニーズ等を把握するための市民意識調査関連経費を措置している。</li> <li>・大都市制度・行財政改革特別委員会の付議事項となっている。</li> <li>・2023年7月に庁内ワーキングを設置し、現在、各部局において現行基本計画の評価・検証及び有識者会議委員候補の選定を行っている。</li> </ul> <p>(2)総合戦略</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・国の「デジタル田園都市国家構想総合戦略」の策定(2022.12.23)を受け、地方は、新たな地方版総合戦略の策定を求められている。</li> <li>・2022年度第2回総合戦略推進会議において、現在の「第2期浜松市“やらまいか”総合戦略」の終期である2024年度末に計画期間を5年間とする次期総合戦略を策定することとなった。</li> </ul>
4 検討経過・課題	<p>(1)総合計画次期基本計画</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・議会への説明時期及び内容の決定</li> </ul> <p>(2)次期総合戦略</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・2024年中に公表予定の国の「まち・ひと・しごと創生長期ビジョン」や上位計画となる総合計画次期基本計画の策定方針を踏まえた策定</li> </ul>
5-1 方向性の提案(目指すべき姿)	<p>(1)総合計画次期基本計画</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・2023年9月の大都市制度・行財政改革特別委員会において、策定の流れ、策定スケジュールを報告する。</li> <li>・市民意識調査を実施した上で計画の素案を策定し、有識者会議や特別委員会、パブリックコメントを経て、2024年11月議会で議決を得る。</li> </ul> <p>(2)次期総合戦略</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・市民意識調査結果の活用に加え、東京圏在住者への意識調査により人口減少の現状把握や課題抽出を2023年度に実施する。</li> <li>・総合計画次期基本計画の素案を受け、地域ビジョンや基本目標などの骨子を作成し、浜松市“やらまいか”総合戦略推進会議(有識者会議)及び地方創生特別委員会を経て、2025年3月の地方創生推進本部会議において策定する。</li> <li>・総合戦略の基礎となる人口ビジョンは、2023年中に公表予定の地域別将来推計人口(社人研推計)を踏まえ、次期総合戦略と同時期に改訂。</li> </ul>
5-2 上記の方向性決定に向け議論する事項(妥当性、必要性、有効性など)	<p>(1)総合計画次期基本計画</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・策定の流れ(市民意識調査、有識者会議での意見聴取、特別委員会への報告、パブリックコメント、区協議会への諮問)及びスケジュール</li> </ul> <p>(2)次期総合戦略</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・2024年度末策定に向けたスケジュール</li> </ul>

6 結果	■提案どおり進める □提案内容を一部見直して進める □再度、調査研究等を行い検討 □その他	具体的内容
7 その他		